

女性に対する 暴力をなくす運動

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではなく、特に配偶者などからの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクハラ、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成して

いく上で克服すべき重要な課題です。この運動を一つの機会ととらえ、関係団体との連携・協力の下、社会の意識啓発など、女性に対する暴力の問題に関する取り組みを一層強化し、女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図ります。

期間

毎年11月12日～25日（女性に対する暴力撤廃国際日）

DV相談

既婚・未婚を問わず、女性に対するあらゆる暴力について、専門のカウンセラーが解決のお手伝いをします。ひとりで悩まず早めにご相談ください。

日時 11月14日(土)12:00～17:00(申込不要)
場所 市民図書館

パネル展

ドメスティックバイオレンス(DV)、セクハラ、ストーカー行為など、女性に対する暴力と女性の人権についての展示や、DVに関するビデオの放映をします。

日時 11月12日(木)～19日(木)

場所 市民図書館

ビデオ上映 11:00～(約30分)

【本の特集】

日時 11月12日(木)～25日(水)

場所 市民図書館(閲覧室内)

特設電話相談

「女性の人権ホットライン」

相談専用電話 ☎0570-070-810

札幌法務局と札幌人権擁護委員連合会は、11月15日(日)～21日(土)の全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」に合わせ、職場におけるセクシュアルハラスメント、夫やパートナーからの暴力などについて、気軽に相談していただけるよう特設電話相談所を開設します。女性の人権問題に詳しい人権擁護委員が相談に応じ、アドバイスをします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日時 11月15日(日)～21日(土)

8:30～19:00(土曜・日曜は10:00～17:00)

問合せ 札幌法務局人権擁護部第一課

☎011-709-2311(内線2203)

記念講演会

北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区開設10周年記念講演会

「家族のころを考える」

～よりよい家族関係をめざして～

家族の心の中にある心配や悩みが、家庭内での暴力の原因になっていることがあります。家庭の中で心配ごとはありませんか？ 専門のカウンセラーをお招きし、家族のつながりについて考えます。

日時 11月19日(木)10:30～11:45

場所 市民図書館 視聴覚ホール

講師 善養寺 圭子 氏(社団法人北海道家庭生活
カウンセリングセンター 副理事長)

定員 50人(先着順)

費用 無料

その他 保育あり(要事前申込、無料)

申込 協働推進・市民の声を聴く課

主催 北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩
地区・石狩市



身近な暴力を許さない
社会を目指そう!

ごみ対策 NEWS

いしかり・ごみへらし隊の新企画

4コマ漫画でごみ減量を呼びかけます

あなたのごみ減量
アイデアが採用
されるかも?!

広報いしかり12月号から「情報ひろば」のページで、新たに4コマ漫画の連載がスタートします。タイトルは『ごみ減量のげん太くん』。漫画の原案を担当するのは、「いしかり・ごみへらし隊」で、「環境と家計にやさしいごみ減量を、一緒に考え、行動につなげてもらえるような内容にしていきたい」と意気込みます。

また同漫画では、皆さんからのごみ減量に関するさまざまなアイデアや、エコクッキングレシピなども併せて募集します。主人公・げん太くんと共演も目指して、ふるってご応募ください。お待ちしております!

← 『ごみ減量のげん太くん』
主なキャラクターの紹介

◎げん太くん



4コマ漫画の主人公。学校の授業で、ごみを減らす方法を調べることをきっかけに、少しでもごみを減らそうと意欲を燃やす、元気いっぱいの小学3年生。

◎お母さん



げん太くんのお母さんのリサさん。息子に影響され、今では積極的にごみの分別や減量・リサイクルに取り組む。最近、「いしかり・ごみへらし隊」にも入隊。

◎エコちゃん



げん太くんのペットのネコ。お気に入りの場所はげん太くんの頭の上。げん太くんにごみ減量のアイデアをもたらす、陰の立役者。

いしかり・ごみへらし隊の
「作戦会議」に参加してみませんか!

「いしかり・ごみへらし隊」は、市民・事業者・行政が一体となつて、ごみ減量のために何ができるか話し合い、できることから実際に取り組みを進めていくことを目的として、平成13年に発足しました。

発足当初より毎月「作戦会議」を開催し、「ミックスペーパーリサイクルモデル事業」の発案・立ち上げにも参画したり、ごみ減量イベントや子どもを対象にしたごみ処理・リサイクル施設の見学会を企画

いしかり・ごみへらし隊 隊長 三島照子さんに聞く 新企画スタートへの抱負

「平成18年から有料になったごみ収集ですが、指定ごみ袋の料金だけでごみ処理費用のすべてがまかなわれているわけではありません。税金も投入されています。ごみを減らすことで処理費用が減り、その費用を違うことに使えて住み良い環境になると常日ごろ思っています。

そこで、『ごみ減量のげん太くん』を通して皆さんにごみ減量を呼びかけることで、知らなかった方には「なるほどね」と思っただき、知っていた方には再認識してもらうことでごみ減量を進めたいです」

ごみ減量に向けて、
一緒に頑張りましょう!



三島 照子 隊長

■ “ポイ捨て” は、れっきとした犯罪です!

他人の敷地や道路などに、ごみを不法に捨てるのは犯罪です! 住民、歩行者、車の通行に支障をきたすだけでなく、地域の景観を損ね、生活環境を悪化させます。違反すると5年以下の懲役・1,000万円以下の罰金といった重い罰則を課せられることもあります。絶対にやめましょう。



するなど、幅広く活躍しています。
「作戦会議」は、月1回「毎月第2水曜の19時から」を基本に、情報交換やごみ減量の意見を出し合っています。
個人でもグループでも、企業の方でも参加できます。定員、年齢、性別にも制限はありません。ごみ減量やリサイクルに関心があれば、どなたでも参加できます。